

川口けいすけ市議会傍聴記 ～3月議会～

～ 休憩時間 ～

私が川越市議会を傍聴するようになって3年になりますが、いつも気になるのが議会での「休憩時間」です。以前グリーンス川越12号で、市議会の時間割表（一般質問時）を紹介したことがありますが、市議会では、昼休み以外にも5分～30分以上までの多くの休憩時間があります。休憩が多い少ないの話をするつもりもありません。私が問題にしたいのはそのタイミングなのです。

一般質問(*1)は基本的に1議員に3回までと決まっています。川越市議会の一般質問は、一問一答形式ではなく、一度にまとめて質問し、まとめて答弁をもらう形で進められます。多くの議員が2つから3つの異なるテーマを質問し、さらに、それぞれのテーマについていくつもの質問をします。質問が終わると答弁が同じようにまとめて返ってきます。(傍聴者には詳細資料がないため理解するのも大変です。)

そして、問題の「休憩」はどんな状況であろうとほぼ関係なく、時間になると(時間前もある)「休憩」に入ってしまうのです。大抵の議員は休憩時間をしっかり頭に入れてお話されているのですが、まれに、議論に熱が入って休憩時刻にかかりそうになると、と事務局から壇上まで紙が回ってきて、「休憩」を促され、議員は「お時間のようですので、また後ほど・・・」などと、休憩になってしまうのです。

大事な話を途中で打ち切って、時間だから休憩に入るなど、民間の会社でありえることでしょうか。会議がよほど長時間に及んだ時や、議論が行き詰った時にならわかりますが……。これを初めて見たときには本当に驚きました。

質問と答えは対(つい)のはずです。「少々休憩時間が前後しても、是非、議論の切りのいいところで、休憩にしていだきたい」これが私の思いであります。そのほうが市民に熱意も伝わり、印象も良く、議員にとってもプラスなのではないでしょうか。皆さんはどう思われますか？

(*1 一般質問とは、市長など執行部に対し各議員が自由なテーマで質問できる制度のこと)

♡♡♡♡♡ 掲示板 ♡♡♡♡♡

☆ 第3回丸木美術館支援芸術祭 ☆

原爆の図で有名な(財)丸木美術館が財政難のため存続の危機に陥っており、再生プロジェクトの一環として丸木美術館支援のためのチャリティー芸術祭が行われます。芸術祭では美術館支援者から寄贈された、絵画・工芸品・彫刻・写真等を販売し、収入は美術館運営に当てられるそうです。

まだこの美術館に行ったことがない方、是非支援したいという方、是非ぜひお出かけ下さいませ。

期間：3月28日(火)～5月20日(土) 入館料：大人735円 中高生525円 小学生350円

開館時間：9時～17時 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日。GWは休館日なし)

主催：原爆の図丸木美術館 埼玉県東松山市下唐子1401 (0493-22-3266)

場所：森林公園駅南口よりタクシー12分 日曜祝日無料送迎あり(前日までに要予約)

☆ 第10回全国情報公開度ランキング発表 ☆

前回21号で取り上げたランキングの最新版が全国市民オンブズマン連絡会議より3月24日に発表されました。総合順位は以下の通りです。()内は昨年の順位。

1位 鳥取県(3)、2位 宮城県(1)、3位 岩手県(1)、4位 山口県(14)、5位 長野県(3) 京都府(8) 和歌山県(13) 高知県(37)、9位 神奈川県(5) 福井県(22) 徳島県(5)、12位 新潟県(17)、13位 山形県(28)、14位 秋田県(17) 埼玉県(35) 三重県(11)、17位 大分県(32)、18位 岡山県(10) 鹿児島県(22)、以上が上位20県です。東京は情報公開資料を閲覧するのに手数料を取っているため9年連続失格でした。埼玉県で点数が悪かったのは議員の政務調査費の項目でした。

ご意見・ご感想をこちらまで
お気軽にお寄せ下さい。

川口けいすけホームページ近日完成！

この紙は100%再生紙を使用しています。



発行人 川口 けいすけ
川越市古谷本郷 1492-5 J2-201
TEL 080-3025-5776
FAX 049-235-5859
E-mail: umetarou10@msn.com
グリーンス川越 第21号 2006.3.31 発行